



若宮けんじ通信

平成 25 年 NO 3.

国会事務所

〒100-8982

東京都千代田区永田町 2-1-2

衆議院第二議員会館 523 号室

TEL03-3508-7509 FAX03-3508-3939

地元事務所

〒152-0023

東京都目黒区八雲 1-3-4

TEL03-5726-5060

FAX03-5726-506

いざ東京夏の陣！

6月14日告示の東京都議会選挙、7月4日公示の参議院選挙が間近に迫ってまいりました。

都議会議員選挙は世田谷区では、三宅しげきさん、大場やすのぶさん、小松ダイスケさんを擁立し三議席の獲得を目指します。また目黒区では鈴木隆道さん、栗山よしじさんの二人を擁立いたしました。

どちらもその後の参議院選挙を占う重要な選挙です。

参議院選挙は、東京選挙区では丸川珠代さんとたけみ敬三さんが我が党の公認候補として戦いに挑みます。都議会では圧倒的多数の第一党の議席を確保し、参議院ではねじれを解消し、安倍政権の基盤を盤石なものとするべく、若宮けんじも東奔西走の毎日を送っています。



平成 25 年度予算が成立！

一般会計総額が 92 兆 6,000 億円となる 2013 年度予算案は、15 日夜、参議院本会議で採決され、否決されたものの、憲法の規定により、衆議院の議決が優先され、成立しました。

(本年度予算のポイントは裏面に記載しています。)

若宮けんじの主な役職です。

☆所属委員会

常任委員会

法務委員会理事・予算委員会委員・国土交通委員会委員

特別委員会

沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員

☆党務

国会対策委員会副委員長・国際局次長

経済産業部会・国土交通部会・国防部会各副部長



☆ 本年度予算のポイント

日本経済再生に向けて「15ヶ月予算」として編成。

補正予算同様に「復興・防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」に重点化。

25年度予算～各分野別のポイント

復興予算

25年度の復興特会では、復興の加速化、早期帰還支援など福島復興の加速などのため、4.4兆円を措置しています。

あわせて、27年度までの復興財源フレームを見直し、25年度を含め今後の事業費が19兆円を上回る部分について、郵政株式売却益等の6兆円を充てることとし、被災地の方々の安全を確保します。

社会保障

(生活保護)生活扶助基準については、①専門的な検証結果を踏まえ、年齢・世帯人員・地域差による影響を調整、②物価の動向を勘案することにより適正化。周知等に要する時間を考慮し、平成25年8月から27年度まで、3年程度をかけて段階的に実施します。**効果額:約670億円**

現在の世帯人数倍した額の支給から経済性を勘案した見直しを実施。**効果額:約70億円**

(年金)年金国庫負担について、前々年度(23年度)精算額が減少したことを反映。

(年金記録回復の取り組みの進捗に応じ、その対応に必要な額が減少したことなどを反映。

地方交付税(地方公務員給与)

▲7.8%給与削減の反映時期:条例改正(6月議会への上程)等の準備期間の確保に配慮し、平成25年7月から反映。

地方への十分な配慮

- ① 地方財政:地方一般財源(地方税、地方交付税等)について前年度と同水準(59.8兆円、対前年度+0.13兆円)を確保
- ② 地方経済:「緊急防災・減災事業費」(0.46兆円)や地域活性化のための「地域の元気づくり事業費」(0.30兆円)を計上。
- ③ 行革努力:「地域の元気づくり事業費」の配分に当たり各自治体の人件費削減努力を反映。

公共事業

「地域自主戦略交付金の廃止等を財源*として、前年度から7.119億円(+15.6%)増額し5兆2.853億円を確保。

*「地域自主戦略交付金」の廃止(6.400億円程度)の他、農水省予算の非公共事業から公共事業へのシフト(4.000億円程度)等

「15ヶ月予算」では77.279億円。

24年度補正とあわせ、整備効果の早期発現や民間投資の誘発等の観点を踏まえつつ、国民の命と暮らしを守るインフラ老朽化対策や防災対策など重点3分野の施策に注力

防衛

防衛関係費4兆7.538億円(対前年+400億円、0.8%増)(「15ヶ月予算」では4兆9.600億円超)

→ 南西方面の警戒監視・安全確保や島嶼防衛体制の強化、調達改革の推進

* 民主党政権で策定された10中期防衛力整備計画は廃止されました。